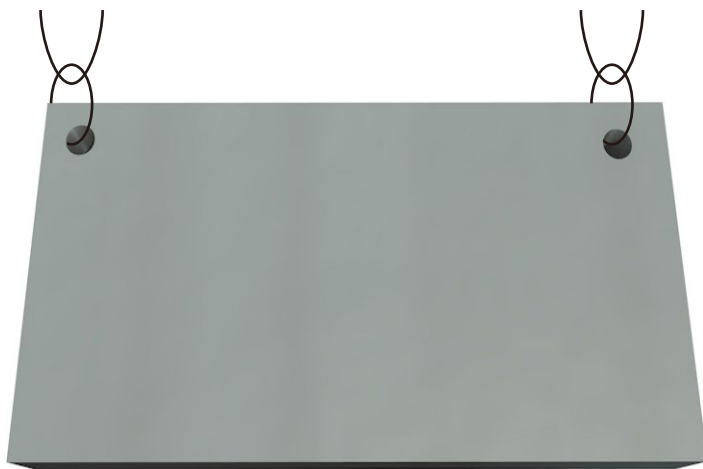


3. 縞板製品の吊り方について

縞板製品は裏側に取っ手やアングルピースを溶接される場合が多いですが、取付位置によっては適切なめっきが行えない場合がありますので、ご注意願います。

製品の吊り方

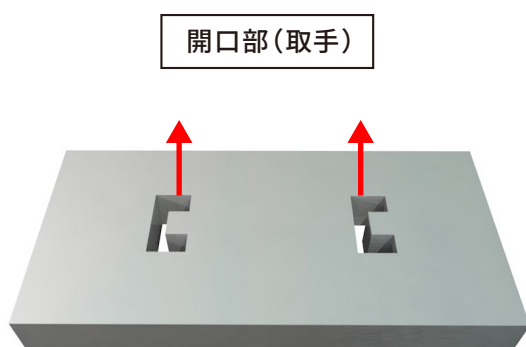


2,000mmを超える製品は、番線を通して、2点吊りにてめっきを行いますので、両端角部分に $\phi 12$ mm以上の孔を開けてください。なお、重量物に対しては、孔の直径を拡大してください。

取っ手のある溝蓋

開口部(取手)を利用してめっきすると、めっき浴から引き上げた時に製品を垂直に引上がることができないため、綺麗な仕上がりになりません。アングル根太材が溶接されている場合は、そのアングルの両端部に吊孔を開けてください。

めっき不可な例



めっき可能な例

